



穂積市長、湊屋秋田銀行頭取も参加した
ネーミングライツ看板除幕式(3月19日)

企業の皆さまにも支えられて

園長 小松 守

当園は子どもからご年配まで幅広い人々が利用する秋田市民の大切な憩いの場の一つであり、動物との出会いの中、家族が語らい幸せな時間を過ごす貴重な空間です。県外客も多く、観光スポットにもなっています。こうした大切な市民の財産である動物園は園内ガイドやガーデニングのボランティアさん、動物園応援会の皆様、餌の支援などを長年続けてくださる企業や団体など多くの人々に支えられながら成長してきました。

最近ではお客様に、より快適な園内空間で楽しんでもらうための環境改善や園内サイン充実のために物品の支援を行ってくださる地元企業や団体等が登場するなど支援の輪が広がりを見せています。

今年3月には、株式会社秋田銀行様が「大森山動物園のネーミングライツ・パートナーになっていただく大きな動きもありました。当園のイメージキャラクター・オモリンを登場させた素敵な愛称「あきぎんオモリンの森」は新たなイメージ発信となり、ご提供いただいた資金で整備したWi-Fi環境などはおお客様の利便性向上に大きく貢献し、新たな賑わいづくりに結びつくことでしょう。

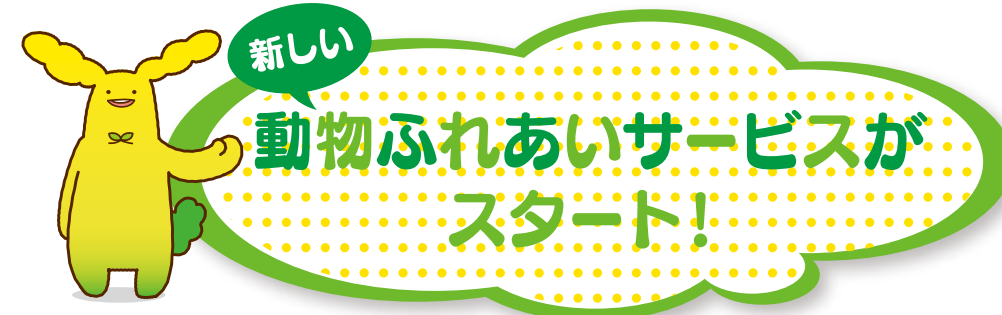
市民の大切な財産である動物園は今、企業支援なども加わり、益々活気を帯び成長し続けようとしています。企業様からの新たな動物園活用が広がることで、新たなサービスにも結びつくことでしょう。様々なご支援にこの場をお借りしてお礼申し上げます。



秋田県中部地区郵便局長会様からの園内看板寄贈(7月30日)



株式会社電洋社様からの物品寄贈(8月5日)



カンガルーのエサやり体験

カンガルーアイランドでエサやり体験

飼育展示担当 奥山 麻裕子

去年の秋に、カンガルー屋外展示場の中央に円形の広場カンガルーアイランドが完成しました。カンガルーを間近に見ながら通路を歩いて行くとアイランドに到着します。そこでは、リラックスした様子で寝そべる大きなオスや、かわいい子どもがお腹の袋から顔を出すメスを目の前でじっくりと観察することができます。

人が近くにいるにも落ち着いている穏やかな性格のカンガルーたちは、お客様の手からもエサをよく食べてくれるので、今年の夏から土日祝日限定で、エサやり体験(有料)もスタートしました。ぜひ、大森山のカンガルーファミリーに会いに来てください。



カンガルーアイランド



ペンギンのお散歩

ペンギン展示場周辺でペンギンのお散歩

飼育展示担当 関谷 藍子

今年の春、ペンギン展示場上部に新しく芝生のエリアが完成しました。ペンギンと同じところに立ち、より近くで見えていただけるようになりました。

また、改修場所の扉からペンギンが登場する新イベント「ペンギンのお散歩」がスタートしました。ペンギンが展示場を飛び出して、お客様と一緒に展示場の周りをお散歩します。お客様にペンギンたちの運動不足解消のお手伝いをしてもらいながら、ペンギンとのふれあいを楽しんでいただこうというものです。

参加するペンギンは毎回少しずつ違うので、お散歩のペースや反応も毎回違います。山あり谷ありのコースをお客様とペンギンが協力しながら歩ききった後、双方には少なからず一体感が生まれ、ゴールと同時に感動の拍手が沸き起こることもしばしば。ベタベタと歩くかわいらしい姿をぜひ見に来て下さい。



ペンギン展示場芝生エリア